診療債権承継	1,608,228,433	—	—	1,608,228,433	
減資差益	—	—	—	—	
損益外除売却差額相当額	—	—	1	△ 1	当期減少額は、劣化による特定資産の除却
無償譲与	50,744,971	—	4,830,000	45,914,971	当期減少額は、劣化による特定資産の除却
計	6,919,002,054	182,113,399	4,830,001	7,096,285,452	
損益外減価償却累計額	5,282,340,280	982,250,381	4,830,000	6,259,760,661	当期減少額は、劣化による特定資産の除却
損益外減損損失累計額	42,050,127	82,865,862	—	124,915,989	当期増加額は、固定資産の減損
損益外利息費用累計額	—	3,260,674	—	3,260,674	注）２
民間出えん金	—	—	—	—	
差引計	1,594,611,647	△ 886,263,518	1	708,348,128	

注）１．損益外減価償却累計額、損益外利息費用累計額の当期増加額には、資産除去債務適用初年度の既存資産に係る会計処理も含まれております。

２．損益外利息費用累計額は、国立大学法人会計基準第89に特定された固定資産の将来の除去費用に係る債務についての時の経過による増加額です。

⑭　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⑭―１　積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
準用通則法第44条第１項積立金	2,889,604,595	1,969,737,644	4,859,342,239	—	当期積立金 1,967,774,144円 教育研究・組織運営改善積立金からの振替額 1,963,500円 国庫納付金 797,307,077円 前中期目標期間繰越積立金への振替 4,062,035,162円
準用通則法第44条第３項積立金 （教育研究・組織運営改善積立金）	1,963,500	—	1,963,500	—	積立金への振替額 1,963,500円
前中期目標期間繰越積立金	—	4,062,035,162	492,895,688	3,569,139,474	積立金からの振替額 4,062,035,162円
計	2,891,568,095	6,031,772,806	5,354,201,427	3,569,139,474	